

マイクロ波化学株式会社

大阪府吹田市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

マイクロ波を用いた世界初の製造プロセスにより化学産業に変革を起こす阪大発ベンチャー

- 1/3 のエネルギー、1/10 の加熱時間、1/5 の用地での製造を可能とする革新的プロセスの確立
- 海外の化学メーカーとの共同開発や大手化学メーカーとの戦略的提携による積極的なグローバル展開
- 元商社マンのネットワーク、知識、経験を活かし、壮大なビジョンのもとビジネス展開するカリスマ経営者

企業基本情報

所在地	大阪府吹田市山田丘 2-8
電話 / FAX	06-6170-7595/06-6170-7596
URL	http://mwcc.jp/
代表者	代表取締役社長 吉野 巖
設立	2007年
資本金	191,336万円
従業員数	41人



会社概要

同社は、世界で初めて「マイクロ波を用いた大型化学プラントでの製造プロセス開発」に成功した阪大発ベンチャー。開発した技術の導入により、従来の化学プラントと比較して、1/3のエネルギー、1/10の加熱時間、1/5の用地による製造を可能とするとともに、新素材開発にも繋がる革新的な技術であり、大手化学メーカーとの新素材開発、合併、ライセンス事業により、5兆円のグローバル市場獲得を狙う。



会社施設外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ 革新的製造プロセスの導入により化学産業を高付加価値化

同社が NEDO の技術開発支援策等を活用して世界で初めて成功させた「マイクロ波化学プロセス」は、従来の化学プラントと比較して、1/3のエネルギー、1/10の加熱時間、1/5の用地による製造を可能とするとともに、分子レベルでのエネルギー伝達を特徴として医薬品、電子部品など様々な新素材開発にも繋がる革新的な技術。国内外の大手化学関連メーカー等との 20 を越える共同開発や合併事業が進んでおり、化学産業の省エネ化、高効率化の推進に大きく貢献する。



マイクロ波化学プロセスの導入による効果

▶▶▶ 世界最大の化学メーカー等とのグローバルビジネスの拡充

同社は、化学メーカーとの共同開発を経て、合併会社設立や技術ライセンスを通して「マイクロ波化学プロセス」を導入した量産プラントを新設するビジネススタイルである。既に、世界最大の化学メーカーであるドイツの会社との共同開発が進むとともに、2017年の国内大手化学メーカーとの戦略的提携により、モビリティ、ヘルスケア等を中心にグローバル市場を含めた展開が期待されている。ビジネスの収益性、成長性はかなり高く、将来的に順調な事業拡大が見込まれる。



2017年複数の大手企業との提携

▶▶▶ 知識、経験、高いカリスマ性でベンチャービジネスを牽引

代表は、元大手商社で化学品を担当していた商社マンであり、国内外の化学メーカーとの広いネットワークを有するとともに、化学に関する専門的スキルが高く新たな素材を見極める能力に長けている。

また、米国で MBA を取得し、ベンチャーやコンサルティング業務に従事した経験から、ベンチャーの成長プロセスで重要となる、中長期的なビジネス戦略が描けるとともに、壮大なビジョンのもとチャレンジ精神が旺盛で、カリスマ性も高い。



塚原取締役 CSO と吉野代表取締役社長